

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	19203
----------	-------

1. 開設大学	広島女学院大学	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	『源氏物語』の「正妻」、葵の上を読もう					
	学問分野	番号	11	名称	I 人文科学系 文化・文学	
3. 担当教員	小松明日佳 (人文学部 日本文化学科)					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 7 月 31 日 (金)					
開講時間	13 時 00 分 ~ 16 時 10 分 (90 分 × 2 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	20 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>古文の教科書でもおなじみの『源氏物語』には、数多くの女性たちが登場します。そのなかで、光源氏の最初の正妻である「葵の上」は、藤壺や紫の上などの影に隠れてしまいがちな存在です。本講座ではこの葵の上に注目し、夫である光源氏との不仲や物の怪による死を中心に、作品本文からその生涯を読み解いていきます。</p> <p>1 時限目 13 時 00 分~14 時 30 分 『源氏物語』の本文を読みながら、葵の上と光源氏の出会いから結婚生活をたどっていきます。高貴な姫君であった葵の上は、年下の夫である光源氏と心を通わせることができません。当時の婚姻制度も踏まえて、二人の心の距離を考えます。</p> <p>2 時限目 14 時 40 分~16 時 10 分 六条御息所との「車争い」と「物の怪」の事件、そして死去までを読みます。葵の上の死に際して、二人の関係に変化はあったのでしょうか。後半はグループで感想を共有し、葵の上の生き方について考えます。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 (あり)・ない	① 最少開講人数 (3 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 : 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など グループワークを含みます。筆記用具を持参してください。					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。